

件名 **ワークショップ(次年度へ向けて)** 3月12日(火) 愛宕地区自主防災組織連合会

今年度最後のキックオフメンバーによるワークショップ。

テーマは、今までの活動で出された課題の中から、次年度は具体的に『何をするの』の一点に絞って次年度計画策定。幸坂講師の指導を受けながら牛野谷、門前、尾津の三つの島に分かれて自由討議。そこで出された具体策を大きな模造紙に書き表しました。出そろったところで順番に発表です。

門前地区を例にすると次のようないくつかの方策が出されましたので紹介します。

①「避難所の体験をしよう！」

被災直後はみんな疲弊し、狭い室内は大困難に落ちるかも。だれかが運営を指揮する者が当然必要でしょう。どんなことをすればよいのか。実体験の後、持参すべき物は本当に何が必要なのか。そんな体験をするイベント。

②有事の際の「連絡網」を作ろう。

介護の要支援者の所在も含めたもの。さすが民生委員からの発案。

③まち歩きで判明した「地下埋設排水管の学習会」の開催

多くの住民の参加がカギ！市の担当部署との協働事業です。

人を集めるアイデアも議論になった。例えば参加者にお土産を用意するとか。

④「交流会」の開催 等々

共通事項は全てに「人」が関わっている点です。これらを緊急性、重要性など勘案し優先順位付けをし、次年度のテーマとすることを申し合わせた。

